

視

視力・視察

視聴率

「視」は

「よく見つめる」

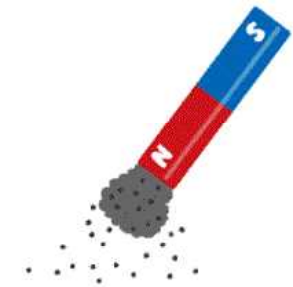


砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄



腹

あいたたた

腹が痛いな

腹痛だ



段

山の斜面

階段のように

耕す

段々畑



視

視力・視察

視聴率

「視」は

「よく見つめる」

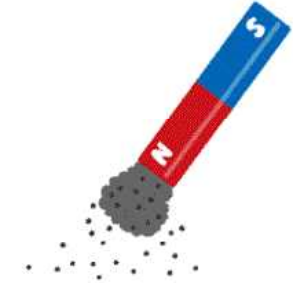


砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄



腹

あいたたた

腹が痛いな

腹痛だ



段

山の斜面

階段のように

耕す

段々畑

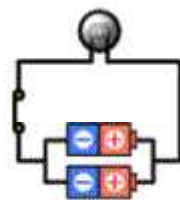


並

並列に

電池並べて

豆電球を点灯させる



5

降

電車を

降りたら

雨が降っていた



6

認

「認可」とは

願いを

認めて許すこと



7

洗

汚れた衣類

洗う機械が

洗濯機



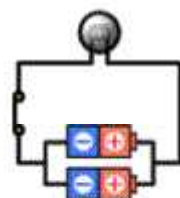
8

並

並列に

電池並べて

豆電球を点灯させる



5

降

電車を

降りたら

雨が降っていた



6

認

「認可」とは

願いを

認めて許すこと



7

洗

汚れた衣類

洗う機械が

洗濯機



8

異

常と異なる

普通でない

ことだから「異常」



9

純

純金・純白

「純」は「混じり気

が無い」という意味



10

射

射程距離に

入った獲物を

矢で射る



11

背

背中から

バーを跳び越す

背面跳び



12

異

常と異なる

普通でない

ことだから「異常」



9

純

純金・純白

「純」は「混じり気

が無い」という意味



10

射

射程距離に

入った獲物を

矢で射る



11

背

背中から

バーを跳び越す

背面跳び



12



誌

雑誌・日誌

週刊誌

「誌」は「メモ

記録」という意味だ



17

映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



18

拡

拡声器

声を拡大する

道具



19

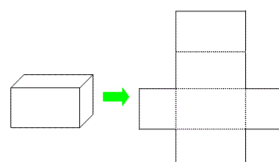
展

展開図

展覧会

「展」は

「広げて並べる」



20

誌

雑誌・日誌

週刊誌

「誌」は「メモ

記録」という意味だ



17

映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



18

拡

拡声器

声を拡大する

道具



19

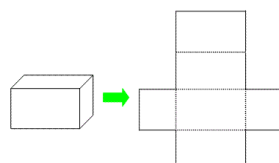
展

展開図

展覧会

「展」は

「広げて並べる」



20



蔵

蔵の中

秘蔵していた

宝物



24

訪

大統領が

訪日し

広島  
の  
原爆

資料館を訪れた



22

我

「我を忘れる」

「我を通す」

「我」は

「自分」という意味



23

承

「その件、確かに

承りました。」と

承諾した



24

蔵

蔵の中

秘蔵していた

宝物



24

訪

大統領が

訪日し

広島  
の  
原爆

資料館を訪れた



22

我

「我を忘れる」

「我を通す」

「我」は

「自分」という意味



23

承

「その件、確かに

承りました。」と

承諾した



24

蒸

もち米<sup>ごめ</sup>を

蒸<sup>じょう</sup>気<sup>き</sup>で

蒸<sup>む</sup>してお餅<sup>もち</sup>つき



25

処

ガラクタを

処<sup>しょ</sup>分<sup>ぶん</sup>して

すっきりした部<sup>へ</sup>屋<sup>や</sup>



26

就

職<sup>しよく</sup>に就<sup>つ</sup>く

ことを

「就<sup>しゅう</sup>職<sup>しよく</sup>」という



27

臨

海<sup>うみ</sup>に臨<sup>のぞ</sup>んだ

場<sup>ば</sup>所<sup>しよ</sup>にある

臨<sup>りん</sup>海<sup>かい</sup>工<sup>こう</sup>業<sup>ぎ</sup>地<sup>ち</sup>帯<sup>たい</sup>



28

蒸

もち米<sup>ごめ</sup>を

蒸<sup>じょう</sup>気<sup>き</sup>で

蒸<sup>む</sup>してお餅<sup>もち</sup>つき



25

処

ガラクタを

処<sup>しょ</sup>分<sup>ぶん</sup>して

すっきりした部<sup>へ</sup>屋<sup>や</sup>



26

就

職<sup>しよく</sup>に就<sup>つ</sup>く

ことを

「就<sup>しゅう</sup>職<sup>しよく</sup>」という



27

臨

海<sup>うみ</sup>に臨<sup>のぞ</sup>んだ

場<sup>ば</sup>所<sup>しよ</sup>にある

臨<sup>りん</sup>海<sup>かい</sup>工<sup>こう</sup>業<sup>ぎ</sup>地<sup>ち</sup>帯<sup>たい</sup>



28

従

従順に

指示に従う

かわいい愛犬



29

恩

命の恩人の

おじいさんに

恩返しに来た鶴



30

裁

訴えや

争いを

裁くことが

「裁判」



31

律

法律は

国の決まりです



32

従

従順に

指示に従う

かわいい愛犬



29

恩

命の恩人の

おじいさんに

恩返しに来た鶴



30

裁

訴えや

争いを

裁くことが

「裁判」



31

律

法律は

国の決まりです



32



脳

大脳と

小脳から

できている脳



33

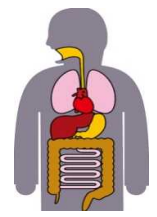
臓

心臓・肝臓

肺臓など

体の中の

器官を「臓」という



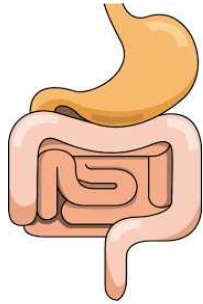
34

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸

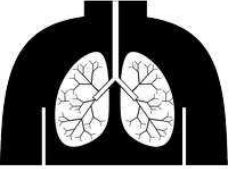


35

肺

胸の

呼吸をするところが



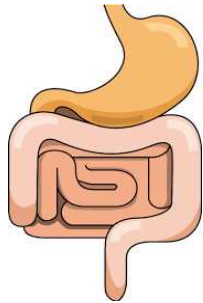
36

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸

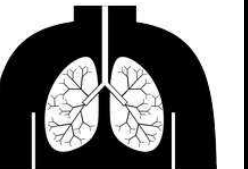


35

肺

胸の

呼吸をするところが



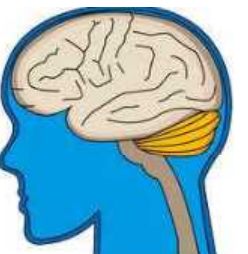
36

脳

大脳と

小脳から

できている脳



33

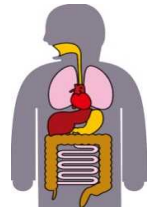
臓

心臓・肝臓

肺臓など

体の中の

器官を「臓」という



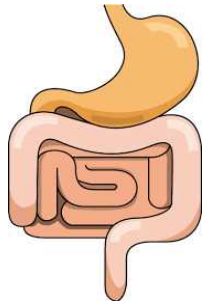
34

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸

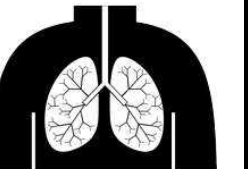


35

肺

胸の

呼吸をするところが



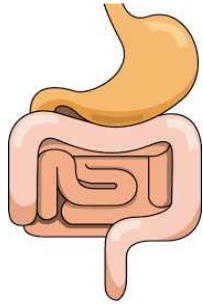
36

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸

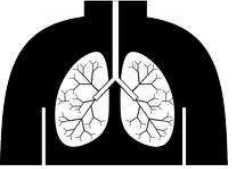


35

肺

胸の

呼吸をするところが



36

脳

大脳と

小脳から

できている脳



33

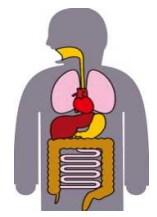
臓

心臓・肝臓

肺臓など

体の中の

器官を「臓」という



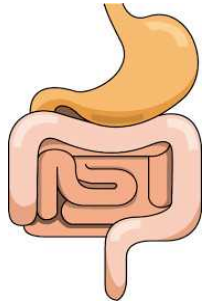
34

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸

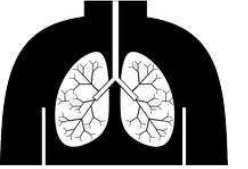


35

肺

胸の

呼吸をするところが



36

胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



37

私

私物・私服

「私」は「私」

・個人の

という意味



38

密

秘かに話す

二人だけの秘密



39

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



40

胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



37

私

私物・私服

「私」は「私」

・個人の

という意味



38

密

秘かに話す

二人だけの秘密



39

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



40

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること



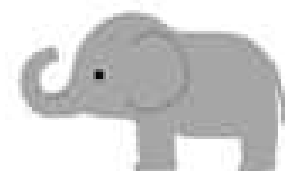
41

存

日本にも

象が存在した

ことは存じております



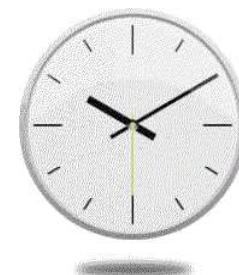
42

刻

刻々と

時を刻んでいる

時計



43

激

激しい流れを

激流

という



44

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること



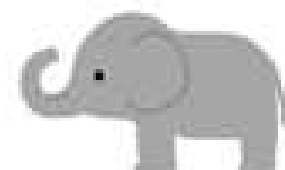
41

存

日本にも

象が存在した

ことは存じております



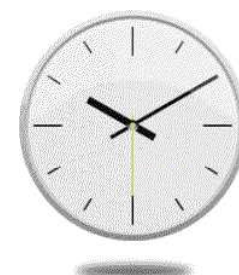
42

刻

刻々と

時を刻んでいる

時計



43

激

激しい流れを

激流

という



44

簡

簡単  
な

問題  
なので

簡潔  
に

答  
えなさい



45

難

難  
しくて

解決  
するのは

困  
難だ



46

机

机  
の上を

机  
上という



47

疑

本  
当？

疑  
わしくて

半  
信半疑だ



48

簡

簡単  
な

問題  
なので

簡潔  
に

答  
えなさい



45

難

難  
しくて

解決  
するのは

困  
難だ



46

机

机  
の上を

机  
上という



47

疑

本  
当？

疑  
わしくて

半  
信半疑だ



48

49

49

49



# 署

消防署見学

消防士の

話を聞く



53

# 銭

銭湯は

銭を払って

入る風呂



54

# 勤

会社に勤める

お父さん

毎日電車で通勤する



55

# 諸

「諸」は

「多くの」

という意味

諸国・諸島



56

# 署

消防署見学

消防士の

話を聞く



53

# 銭

銭湯は

銭を払って

入る風呂



54

# 勤

会社に勤める

お父さん

毎日電車で通勤する



55

# 諸

「諸」は

「多くの」

という意味

諸国・諸島



56

供

お盆には  
お供え飾り  
先祖を供養



57

収

二桁勝利を  
収めて



収入が倍増した選手

58

納

税金を納める  
ことが「納税」  
品物を納める  
ことが「納品」



59

枚

五枚ずつ  
同じ枚数  
ランプ配る



60

供

お盆には  
お供え飾り  
先祖を供養



57

収

二桁勝利を  
収めて



収入が倍増した選手

58

納

税金を納める  
ことが「納税」  
品物を納める  
ことが「納品」



59

枚

五枚ずつ  
同じ枚数  
ランプ配る

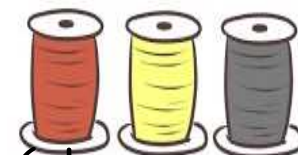


60

染

「染色」とは

布や糸を  
染めること



61

宣

高校野球

大きな声で

選手宣誓



62

暮

日が暮れて

辺りは

暮色に包まれた



63

探

名探偵

手がかり探って

事件を解決

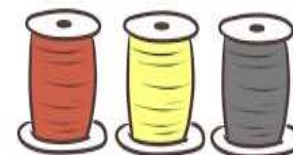


64

染

「染色」とは

布や糸を  
染めること



61

宣

高校野球

大きな声で

選手宣誓



62

暮

日が暮れて

辺りは

暮色に包まれた



63

探

名探偵

手がかり探って

事件を解決



64

生いきるけん権り利  
 人ひとが  
 人ひとらしくく  
**権**  
 「人権」は



68

著ちやう者しゃのにん人き気もも高たかまる  
 著いちしくじる  
 売うれ行ゆきが  
**著**  
 本ほんの



67

通かいよます  
 幼おいさな子こどもが  
 幼よう稚ち園えん  
**幼**



66

座すわる  
 正せい座ざで  
 座ざ布ふ団とんに  
**座**



65

生いきるけん権り利  
 人ひとが  
 人ひとらしくく  
**権**  
 「人権」は




68

著ちやう者しゃのにん人き気もも高たかまる  
 著いちしくじる  
 売うれ行ゆきが  
**著**  
 本ほんの



67

通かいよます  
 幼おいさな子こどもが  
 幼よう稚ち園えん  
**幼**



66

座すわる  
 正せい座ざで  
 座ざ布ふ団とんに  
**座**



65



尊

人を尊とうといもの

として

敬うやまうことが

「尊そん敬けい」



69

庁

県庁・警視庁

「庁ちやう」は「役所やくしよ」

という意味だ



70

装

服装ふくそうを

夏の装よそおいにする

「衣替ころもがえ」



71

届

落おとし物ものを

交番こうばんに

届とどける



72

尊

人を尊とうといもの

として

敬うやまうことが

「尊そん敬けい」



69

庁

県庁・警視庁

「庁ちやう」は「役所やくしよ」

という意味だ



70

装

服装ふくそうを

夏の装よそおいにする

「衣替ころもがえ」



71

届

落おとし物ものを

交番こうばんに

届とどける



72



沿

沿道・沿岸

「沿」は

流れに沿うこと



73

冊

一冊・二冊・

「冊」は

「書物・本」のこと



74

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



75

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



76

沿

沿道・沿岸

「沿」は

流れに沿うこと



73

冊

一冊・二冊・

「冊」は

「書物・本」のこと



74

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



75

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



76

俳

俳句は

五七五の

短い詩



77

誤

書き誤りを

誤字という

成績



78

幕

戦場で幕を

張った中に

将軍がいた

ので「幕府」



79

晩

朝から晩まで

研究に没頭する

科学者



80

俳

俳句は

五七五の

短い詩



77

誤

書き誤りを

誤字という

成績



78

幕

戦場で幕を

張った中に

将軍がいた

ので「幕府」



79

晩

朝から晩まで

研究に没頭する

科学者



80

模

大規模な

平城京の

復元模型



81

窓

車窓から

眺める

窓の外景色



82

延

決めてあった日を

先に延ばす

ことが

「延期」



83

論

長時間

論じ合い

やっと結論が出た



84

模

大規模な

平城京の

復元模型



81

窓

車窓から

眺める

窓の外景色



82

延

決めてあった日を

先に延ばす

ことが

「延期」



83

論

長時間

論じ合い

やっと結論が出た



84

樹

樹齡

三千年

縄文杉の大樹



85

覧

展覧会・観覧車

「覧」は

「見回す



眺める」こと

86

値

価値ある作品と

評価され

一億円の値がついた



87

源

流れ出る

源を

源流という



88

樹

樹齡

三千年

縄文杉の大樹



85

覧

展覧会・観覧車

「覧」は

「見回す



眺める」こと

86

値

価値ある作品と

評価され

一億円の値がついた



87

源

流れ出る

源を

源流という



88

退

天皇の位を

退くことが

「退位」



89

厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



90

優

優しくて

技能も優れた

優秀な人



91

推

計画を

推し進める

推進役になる



92

退

天皇の位を

退くことが

「退位」



89

厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



90

優

優しくて

技能も優れた

優秀な人



91

推

計画を

推し進める

推進役になる



92



貴

貴重・貴金属

「貴」は「貴い」

という意味



93

策

策略を

用いて

戦に勝つ



94

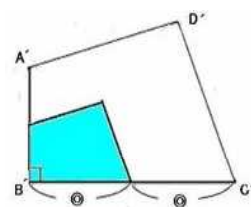
縮

元の形を

縮めて

描いた図が

「縮図」



95

棒

棒を

使って

バーを

跳び越す棒高跳び



96

貴

貴重・貴金属

「貴」は「貴い」

という意味



93

策

策略を

用いて

戦に勝つ



94

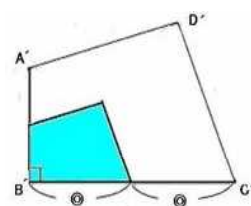
縮

元の形を

縮めて

描いた図が

「縮図」



95

棒

棒を

使って

バーを

跳び越す棒高跳び



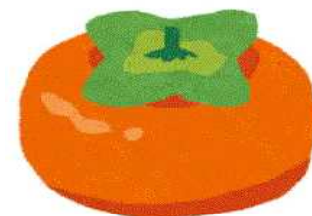
96

熟

柿の実が

熟れて

真っ赤に熟したよ



97

尺

尺・寸は

昔の

長さの単位です



98

寸

一寸は

約三センチ

寸は「ほんの少しの」

という意味もある



99

揮

先生の

指揮に合わせて

合唱する



100

熟

柿の実が

熟れて

真っ赤に熟したよ



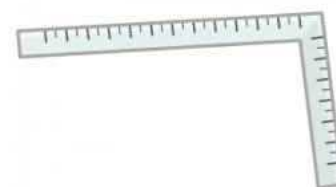
97

尺

尺・寸は

昔の

長さの単位です



98

寸

一寸は

約三センチ

寸は「ほんの少しの」

という意味もある



99

揮

先生の

指揮に合わせて

合唱する



100

痛

足を痛め

動くと

激痛が走る



101

批

作品の

できばえを

批評する審査員



102

傷

傷口が浅く

軽傷で済んだ



103

若

年が若く

世間を知らない

若輩者



104

痛

足を痛め

動くと

激痛が走る



101

批

作品の

できばえを

批評する審査員



102

傷

傷口が浅く

軽傷で済んだ



103

若

年が若く

世間を知らない

若輩者



104

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路

108

翌

翌日・翌週

「翌」は

「次の」という意味だ

107

遺

貝塚から  
縄文時代の  
遺物が見つかる

106

閉

閉園の  
時刻が来たので  
門を閉じる

105

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路

108

翌

翌日・翌週

「翌」は

「次の」という意味

107

遺

貝塚から  
縄文時代の  
遺物が見つかる

106

閉

閉園の  
時刻が来たので  
門を閉じる

105

頂

山の頂を  
「山頂」という



109

忠

駅前で  
主人を待ち続けた  
忠犬ハチ公



110

誠

誠の心を込め  
誠意を持って  
取り組む



111

敵

相手は  
強敵  
油断はするな



112

頂

山の頂を  
「山頂」という



109

忠

駅前で  
主人を待ち続けた  
忠犬ハチ公



110

誠

誠の心を込め  
誠意を持って  
取り組む



111

敵

相手は  
強敵  
油断はするな



112

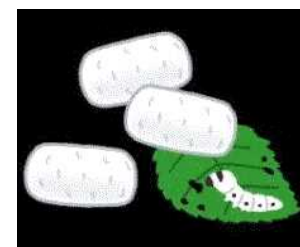


蚕

蚕から

生糸を取る

養蚕業



113

己

「克己」とは

「己（自分）に

打ち克つ」

こと



114

除

除雪・除草

「除」は

取り除く

という意味だ



115

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という



116

蚕

蚕から

生糸を取る

養蚕業



113

己

「克己」とは

「己（自分）に

打ち克つ」

こと



114

除

除雪・除草

「除」は

取り除く

という意味だ



115

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という




116

**盟**  
 日英同盟  
 を結び  
 ロシアと  
 戦った日本





120

**系**  
 地球は  
 太陽系に  
 属している



119

**裏**  
 表と裏  
 裏側を  
 裏面という



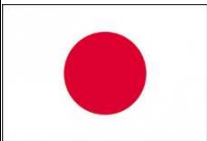

118

**泉**  
 水の湧き出る  
 ところが泉  
 その水が  
 熱いと温泉



117

**盟**  
 日英同盟  
 を結び  
 ロシアと  
 戦った日本


120

**系**  
 地球は  
 太陽系に  
 属している



119

**裏**  
 表と裏  
 裏側を  
 裏面という



118

**泉**  
 水の湧き出る  
 ところが泉  
 その水が  
 熱いと温泉



117

選えらばれた

の班はん長ちように

登校班とうこうはん

班

124

善よいことは

進すすんでやろう

「善ぜんは急いそげ」だ

善

123

小鳥ことりが止とまる

切きり株かぶに

木きの

株

122

妹いもうと

何なんでも欲ほしがる

欲張よくばって

欲

121

選えらばれた

の班はん長ちように

登校班とうこうはん

班

124

善よいことは

進すすんでやろう

「善ぜんは急いそげ」だ

善

123

小鳥ことりが止とまる

切きり株かぶに

木きの

株

122

妹いもうと

何なんでも欲ほしがる

欲張よくばって

欲

121

危

「危ないよ。」

そこは危険だ

近づくな



125

割

割安の

商品

分割払いで買った



126

否

「君が悪い！」

と聞くや否や

「違う！」と

僕は否定した



127

至

至って

難しいことを

「至難の技」

という



128

危

「危ないよ。」

そこは危険だ

近づくな



125

割

割安の

商品

分割払いで買った



126

否

「君が悪い！」

と聞くや否や

「違う！」と

僕は否定した



127

至

至って

難しいことを

「至難の技」

という



128

卵

卵の中身は  
卵黄と卵白

132

紅

紅葉に  
もみじの葉っぱが

131

糖

甘い砂糖に  
群がる  
アリの群れ

130

宅

住宅・宅地  
宅配便  
「宅」は「住まい」  
という意味だ

129

卵

卵の中身は  
卵黄と卵白

132

紅

紅葉に  
もみじの葉っぱが

131

糖

甘い砂糖に  
群がる  
アリの群れ

130

宅

住宅・宅地  
宅配便  
「宅」は「住まい」  
という意味だ

129



う  
れ  
し  
い  
な

誕  
生  
ケ  
ー  
キ

誕  
生  
日

誕  
生  
日

今日  
は

私  
の



136

奏

楽  
器  
を  
奏  
で

交  
響  
曲  
を

演  
奏  
す  
る



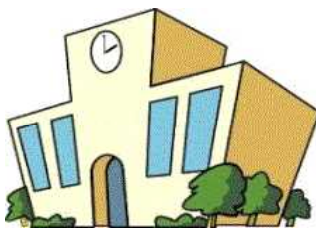
135

創

学  
校  
が

創  
ら  
れ  
た  
日

創  
立  
記  
念  
日



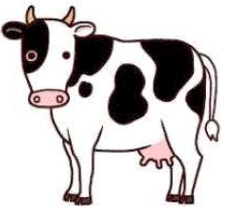
134

乳

乳  
を  
搾  
る

た  
め  
に  
育  
て  
た

乳  
牛



133

う  
れ  
し  
い  
な

誕  
生  
ケ  
ー  
キ

誕  
生  
日

誕  
生  
日

今日  
は

私  
の



136

奏

楽  
器  
を  
奏  
で

交  
響  
曲  
を

演  
奏  
す  
る




135

創

学  
校  
が

創  
ら  
れ  
た  
日

創  
立  
記  
念  
日



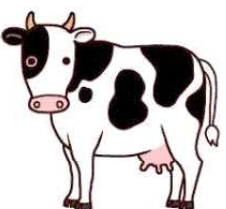
134

乳

乳  
を  
搾  
る

た  
め  
に  
育  
て  
た

乳  
牛



133

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

イ

が

盛

大

に

1

4

0

筋

骨

が

伸

ば

し

背

筋

を

ピン

と

た

く

ま

し

い

若

者

1

3

9

看

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

1

3

8

困

助

け

た

マ

ザ

ー

テ

レ

サ

困

っ

て

い

る

人

々

を

貧

困

で

1

3

7

盛

り

上

が

る

開

か

れ

パ

ー

テ

イ

が

盛

大

に

1

4

0

筋

骨

が

伸

ば

し

背

筋

を

ピン

と

た

く

ま

し

い

若

者

1

3

9

看

世

話

を

す

る

看

護

師

手

当

て

や

病

人

の

1

3

8

困

助

け

た

マ

ザ

ー

テ

レ

サ

困

っ

て

い

る

人

々

を

貧

困

で

1

3

7

郷

郷里・

故郷

「郷」は「ふるさと」



144

宝

金銀の

財宝満載

宝船



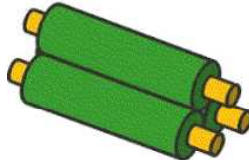
143

巻

巻物は

一巻二巻と

数えます



142

骨

体を支える

骨組みを

骨格という



141

郷

郷里・

故郷

「郷」は「ふるさと」



144

宝

金銀の

財宝満載

宝船



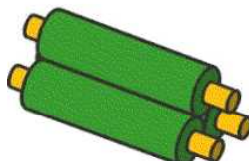
143

巻

巻物は

一巻二巻と

数えます




142

骨

体を支える

骨組みを

骨格という



141

敬

目上の人を

敬い

敬語で話す



1 4 5

秘

秘かに

伝えられた

神秘の伝説



1 4 6

聖

オリンピックの

聖火リレー



1 4 7

絹

絹糸のような

筋雲

「絹雲」です



1 4 8

敬

目上の人を

敬い

敬語で話す



1 4 5

秘

秘かに

伝えられた

神秘の伝説



1 4 6

聖

オリンピックの

聖火リレー



1 4 7

絹

絹糸の

ような筋雲

「絹雲」です



1 4 8

干

干拓

潮干狩り

「干」は「干す」

乾かす「こと」

152

亡

秀吉が

亡くなりやがて

豊臣家は滅亡

151

鋼

炭素を

混ぜて作った

鋼の板が「鋼板」

150

拝

礼拝堂

心静かに

神を拝む

149

干

干拓

潮干狩り

「干」は「干す」

乾かす「こと」

152

亡

秀吉が

亡くなりやがて

豊臣家は滅亡

151

鋼

炭素を

混ぜて作った

鋼の板が「鋼板」

150

拝

礼拝堂

心静かに

神を拝む

149



衆

大勢の

観衆が

見守る中ゴールイン。



153

郵

郵便局で

郵便切手を

買った



154

賃

電車の運賃

子どもは大人の

半額です



155

孝

親孝行

したい時には

親は無し



156

衆

大勢の

観衆が

見守る中ゴールイン



153

郵

郵便局で

郵便切手を

買った



154

賃

電車の運賃

子どもは大人の

半額です



155

孝

親孝行

したい時には

親は無し



156

預

銀行に

お金を預けることを

「預金」という

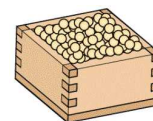


157

穀

米・麦・大豆

主食となる穀類



158

俵

「俵」とは

わらで編んだ

米の袋 一俵

二俵と数える



159

訳

通訳をして

もらったたら

訳が分かった



160

預

銀行に

お金を預けることを

「預金」という

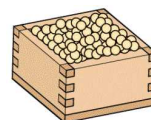


157

穀

米・麦・大豆

主食となる穀類



158

俵

「俵」とは

わらで編んだ

米の袋 一俵

二俵と数える



159

訳

通訳をして

もらったたら

訳が分かった



160

朗

朗らかで

明るい性格

明朗快活な人

164

詞

「詞」は

「言葉」

歌詞・作詞

という意味だ

163

暖

暖冬で暖かく

雪も少ない

今年の冬

162

忘

忘却とは

忘れ去る

ことだ

161

朗

朗らかで

明るい性格

明朗快活な人

164

詞

「詞」は

「言葉」

歌詞・作詞

という意味だ

163

暖

暖冬で暖かく

雪も少ない

今年の冬

162

忘

忘却とは

忘れ去る

ことだ

161

将 王将を  
取り合う  
遊びが  
「将棋」です



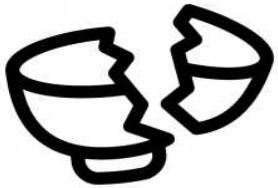
168

劇 劇場で  
人形劇を  
発表したよ



167

片 二つの破片  
片一方だけ  
拾ったよ



166

胸 胸の周りの  
長さを測る  
胸囲測定



165

将 王将を  
取り合う  
遊びが  
「将棋」です



168

劇 劇場で  
人形劇を  
発表したよ



167

片 二つの破片  
片一方だけ  
拾ったよ



166

胸 胸の周りの  
長さを測る  
胸囲測定



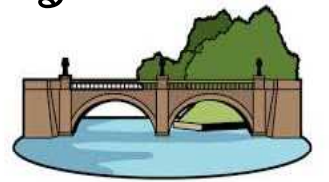
165



皇

天皇が

住んでおられる



皇居

169

后

天皇の

お后様が

皇后陛下



170

陛

皇太子に

位を譲られた

天皇陛下



171

憲

制定された

日

憲法記念日

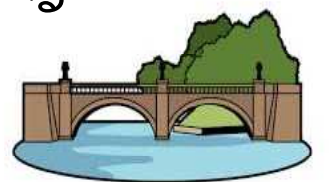


172

皇

天皇が

住んでおられる



皇居

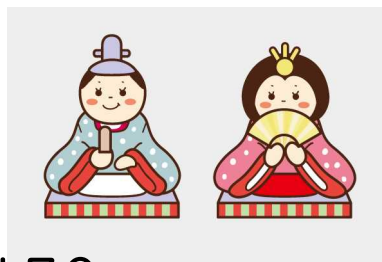
169

后

天皇の

お后様が

皇后陛下



170

陛

皇太子に

位を譲られた

天皇陛下



171

憲

制定された

日

憲法記念日



172



党

政権を

担当する

政党が与党



173

閣

内閣の

各大臣を

「閣僚」という



174

革

動物の革で

作った

皮革製品



175

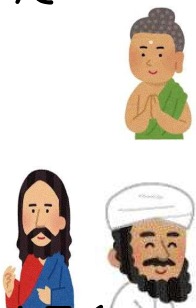
宗

仏教・イスラム

教・キリスト教

世界の

三大宗教だ



176

党

政権を

担当する

政党が与党



173

閣

内閣の

各大臣を

「閣僚」という



174

革

動物の革で

作った

皮革製品



175

宗

仏教・イスラム

教・キリスト教

世界の

三大宗教だ



176

操縦

そうじゆう

ドローン

を

巧みに操り

たくあやつ

操縦

コントローラー



180

方位磁針

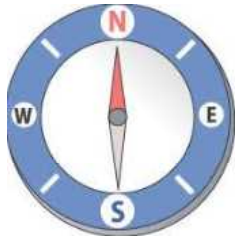
ほういじしん

磁石の針

じしやくはり

南北を示す

なんぼくしめす



179

断層になる

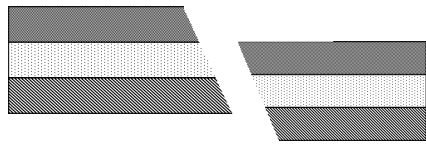
だんそうなる

地震で崩れ

じしんくずれ

地層が

ちそうが



178

ように

垂線を描く

すいせんえがく

水が垂れる

みづがたれる



177

操縦

そうじゆう

ドローン

を

巧みに操り

たくあやつ

操縦

コントローラー



180

方位磁針

ほういじしん

磁石の針

じしやくはり

南北を示す

なんぼくしめす



179

断層になる

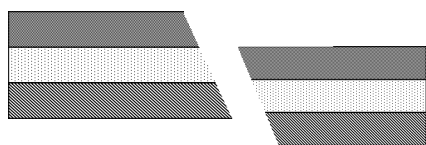
だんそうなる

地震で崩れ

じしんくずれ

地層が

ちそうが



178

ように

垂線を描く

すいせんえがく

水が垂れる

みづがたれる



177

補

無<sup>な</sup>く<sup>な</sup>った

分<sup>ぶん</sup>を<sup>を</sup>補<sup>おぎな</sup>う<sup>う</sup>の<sup>の</sup>が

「補<sup>ほ</sup>給<sup>きゅう</sup>」



181

担

け<sup>にん</sup>が<sup>を</sup>人<sup>を</sup>

担<sup>かつ</sup>い<sup>はこ</sup>で<sup>はこ</sup>運<sup>はこ</sup>ぶ

担<sup>たん</sup>架<sup>か</sup>は<sup>べん</sup>便<sup>り</sup>利



182

姿

晴<sup>は</sup>れ<sup>すべ</sup>姿<sup>た</sup>

良<sup>よ</sup>い<sup>し</sup>姿<sup>せ</sup>勢<sup>い</sup>で

写<sup>しゃ</sup>真<sup>しん</sup>を<sup>と</sup>撮<sup>と</sup>ろ<sup>う</sup>う



183

討

討<sup>とう</sup>伐<sup>ばつ</sup>し

頭<sup>とう</sup>領<sup>りょう</sup>を

討<sup>う</sup>ち<sup>と</sup>取<sup>と</sup>った

海<sup>かい</sup>賊<sup>ぞく</sup>を



184

補

無<sup>な</sup>く<sup>な</sup>った

分<sup>ぶん</sup>を<sup>を</sup>補<sup>おぎな</sup>う<sup>う</sup>の<sup>の</sup>が

「補<sup>ほ</sup>給<sup>きゅう</sup>」



181

担

け<sup>にん</sup>が<sup>を</sup>人<sup>を</sup>

担<sup>かつ</sup>い<sup>はこ</sup>で<sup>はこ</sup>運<sup>はこ</sup>ぶ

担<sup>たん</sup>架<sup>か</sup>は<sup>べん</sup>便<sup>り</sup>利



182

姿

晴<sup>は</sup>れ<sup>すべ</sup>姿<sup>た</sup>

良<sup>よ</sup>い<sup>し</sup>姿<sup>せ</sup>勢<sup>い</sup>で

写<sup>しゃ</sup>真<sup>しん</sup>を<sup>と</sup>撮<sup>と</sup>ろ<sup>う</sup>う



183

討

討<sup>とう</sup>伐<sup>ばつ</sup>し

頭<sup>とう</sup>領<sup>りょう</sup>を

討<sup>う</sup>ち<sup>と</sup>取<sup>と</sup>った

海<sup>かい</sup>賊<sup>ぞく</sup>を



184

穴


石器時代の

人間は

洞穴で

穴居生活

をしていた



188

針

葉が

針のよう

に

細長い木

は

針葉樹



187

潮

干潮だ

潮干狩りに

行こう



186

専

ら

女性だけが乗る

女性専用の車両だ



185

穴


石器時代の

人間は

洞穴で

穴居生活

をしていた



188

針

葉が

針のよう

に

細長い木

は

針葉樹



187

潮

干潮だ

潮干狩りに

行こう



186

専

ら

女性だけが乗る

女性専用の車両だ



185

灰

石灰石

灰色をした

石です



189

奮

「奮起」

とは

心を奮い立たせて

元気を出すこと



190

済

借金の

返済が

全部済んだ

完済だ



191

灰

石灰石

灰色をした

石です



189

奮

「奮起」

とは

心を奮い立たせて

元気を出すこと



190

済

借金の

返済が

全部済んだ

完済だ



191